

## 令和6年度(2024年度)吹田市立博物館事業報告

(令和6年4月1日～令和7年1月31日)

## I 展示事業

## (1)令和6年度特別展等

ア 令和6年度(2024年度)春季特別展「繁栄した湾口の湊津－垂水遺跡群からよみとく－」

令和6年(2024)4月27日(土)～6月2日(土)

会期中観覧者数 1,310人、関連イベント参加者数 502人

[内容] 古墳時代に港の機能を有し交通の要衝として重要な役割を果たした垂水地域の様子を、垂水南遺跡から出土した資料を中心に紹介。

[関連イベント] 講演会3回、歴史講座1回、ギャラリートーク1回、展示解説1回、体験講座1回、片山中学校生徒企画ビンゴ大会1回、すいた歴史散歩(垂水地区)1回

イ 令和6年度(2024年度)「さわる月間」

令和6年(2024)6月15日(土)～7月5日(金)

会期中観覧者数 390人、関連イベント参加者数 221人

[内容] 触覚、視覚、聴覚、嗅覚などの感覚によって資料に向き合うことで、モノに対する理解を深め、より高度な知的欲求を促すことができるような博物館体験の場を提供。

[関連イベント] わくわく体験(点字体験・さわる絵本読み聞かせ・触読朗読体験・草木のたたき染め)、知的障がい者向けワークショップ

ウ 令和6年度(2024年度)夏季展示「めぐる・かわる・つながる さがしてみよう!すいたの四季」

令和6年(2024)7月20日(土)～8月25日(日)

会期中観覧者数 1,282人、関連イベント参加者数 1,047人

[内容] 公募市民で組織した夏季展示実行委員会が展示の企画、運営を行う市民参画展示。コバノミツバツツジやヒメボタルなど、季節によって変化する市内の身近な自然を子供向けにわかりやすく、楽しみながら学べる展示とした。

[関連イベント] 講演会3回、展示解説1回、体験講座10回、ワークショップ6回、クイズラリー5回

エ 令和6年度(2024年度)博物館実習展

令和6年(2024)9月8日(日)～9月30日(日)

会期中観覧者数 516人、関連イベント参加者数 153人

[内容] 博学連携の成果として博物館実習における展示実習の成果を積極的に公開するとともに、収蔵庫に保管され、公開されることが少ない館蔵資料を公開する機会とした。

[関連イベント] 大学生による展示解説4回

## オ 令和6年度(2024年度)秋季特別展「紙芝居の歴史と阪本一房」

令和6年(2024)10月12日(土)～11月24日(日)

会期中観覧者数 1,519人、関連イベント参加者数 500人

[内容] 紙芝居の源流とされるのぞきからくり、錦影絵(写し絵)、立絵から戦前、戦後の街頭紙芝居、教育紙芝居、国策紙芝居、1980年代から盛んになる手づくり紙芝居、高齢者向け紙芝居や介護紙芝居まで、紙芝居の歴史をたどるとともに阪本一房の紙芝居への思いを紹介。

[関連イベント] 講演会4回、歴史講座1回、ギャラリートーク1回、展示解説1回、体験講座10回、ワークショップ1回、紙芝居上演3回、のぞきからくり上演1回、錦影絵上演1回、クイズラリー6回

## カ 令和6年度(2024年度)特別企画「むかしのくらしと学校」(学校教育との連携展示)

令和6年(2024)12月12日(火)～令和7年(2025)4月3日(日)

[内容] 小学校3年生の社会科単元「くらしのうつりかわり」をテーマに衣食住・学校・遊びの移りかわりや吹田のまちなみの変化を展示。ボランティアと展示企画・展示準備を実施。

[関連イベント] 親子体験講座3回、子供体験講座3回、ワークショップ2回

## (2)スポット展示(学芸員おすすめ展示)

### ア 「在来犁に残された古代のDNA－吹田市と豊中市の比較を通じて－」(4月2日～5月31日)

農具の犁は、淀川以北の旧摂津国の地域では、東部の中国系犁の改良タイプ、西部の朝鮮系犁という特色がある。その境界は島下郡と豊島郡で現在のおおよそ吹田市と豊中市となっている。両市において近年まで使用されてきた在来犁の形状から古代の支配者や大和政権との近さの違いなどがみえてくることを紹介。

### イ 「上田秋成、垂水神社にて長歌を詠む」(6月6日～7月31日)

上田秋成の歌文集、藤篋冊子(つづらぶみ)には垂水神社で元日に遊んだことを詠んだ長歌が載せられている。当館所蔵の上田秋成の自筆作品は、この長歌の作歌時期を示す貴重なものである。

### ウ 「初公開!五反島遺跡出土の鉄柄付銅杓」(8月9日～9月29日)

全国で9例目となる、五反島遺跡で出土の鉄柄付銅杓(鉄製の柄が付いた銅の杓)は五反島遺跡の性格を考えるうえで重要な資料である。保存処理を終え、初公開資料として紹介。

### エ 「西村公朝コレクション」(10月8日～11月30日)

西村公朝は美術院国宝修理所の仏像修理技術者として京都・三十三間堂の千手観音立像(国宝)をはじめ、約1,300体の仏像修理に携わった人物。館蔵する西村公朝コレクションから、西村が講演などで使用していた数珠を展示し、数珠があらわす意味などについて、西村の著作に基づいた各宗派の解説とともに紹介。

オ 「東寺領垂水庄」(前期：12月8日～1月31日 後期：2月1日～3月31日)

垂水庄関連の新収集資料である「摂津国垂水庄灌頂御影二会饗料米料宛行状」(嘉禎4年・1238年)を初公開し、合わせて垂水南遺跡出土の「垂庄」・「中庄」と書かれた墨書土器を展示。

### (3)出張展示

健都ライブラリーにて「吹田操車場遺跡の発掘調査」、「吹田操車場関連写真」等を展示

## 2 教育普及事業

### (1)講演会・講座・その他

ア 講演会(特別展等関連はのぞく)

新春特別館長講演会「文明の万博史観－暦を中心に－」(中牧特別館長) 100人

イ 依頼講座(外部からの要請により館内で実施)

1回 7人

ウ 出前講座

公共施設(図書館・公民館・市民センター・コミュニティーセンター)、大学、市民団体からの要請による講師派遣

21回 のべ679人

エ 古文書講座

○古文書を読む会

10回 のべ148人

### (2)学校教育との連携

ア キャリア教育

○職場体験(中学校2年生)

施設見学、土器洗浄、接合、資料整理、史跡見学、銅鏡作り

3校 のべ14人

○ハロージョブ・プロジェクト

プロジェクトオリエンテーション、施設見学

1校(3回) のべ222人

イ 総合的な学習の時間

○職業講話、職業体験プログラム

1校(2回) のべ87人

ウ 教育センターとの連携

不登校生徒を対象とした職場体験

3回 のべ23人

### (3)他機関との連携

#### ア 北大阪ミュージアムネットワーク

11月23日 北摂文化祭（万博花火プロジェクト実行委員会主催）  
ネットワーク参加館の各施設パネル紹介  
機織り体験、「西アフリカおはなし村」ステージ上演

#### イ 吹田郷土史研究会

歴史ウォーク2回 のべ96人

### (4)市民参画

#### ア ボランティア

特別企画関連	4月10日～1月31日	のべ21日	のべ195人
さわる月間イベント	6月15日	14人	
吹博の会	6月4日～1月7日	のべ8日	のべ32人
大学生	8月8日～8月28日	のべ5日	のべ5人
喫茶ミリカ	4月27日～1月5日	のべ8日	のべ29人

#### イ 市民実行委員会

○令和6年度夏季展示実行委員会 4月6日～10月18日 のべ58日 のべ287名

### (5)研修事業等

#### ア 博物館実習

9月14日 京都橘大学 施設見学・博物館資料保存論 51人  
9月3日～8日・14日・21日・28日 博物館館園実習 11大学・17人

#### イ 学芸員インターンシップ

8月24日～30日 関西大学学生（2人） のべ6日

#### ウ 就業体験プログラム

8月21日～23日 大学生（1人）

### (6)情報発信

#### ア 刊行物

##### ○展示図録

令和6年度（2024年度）秋季特別展図録『紙芝居の歴史と阪本一房』

A4・48頁 1,000部 令和6年10月12日

##### ○博物館だより

吹田市立博物館だより No.98

A4・8頁 1,700部 令和6年6月20日

吹田市立博物館だより No.99

A4・8頁 1,700部 令和6年9月13日

吹田市立博物館だより No.100

A4・8頁 1,700部 令和6年12月27日

## イ SNS

○吹田市公式フェイスブック

投稿回数 44回

○吹田市公式LINE セグメント配信

配信回数 38回

## ウ 取材(特別展等以外)

10月2日 テレビ大阪(博物館の収蔵庫問題)〈10/8放送「やさしいニュース」〉

10月13日 日本経済新聞社(山田地下弾薬庫跡等)

## 3. 収集・調査事業

### (1)特別利用

ア 熟覧・実測・撮影・原板利用

熟覧 2件、撮影 9件、原板利用 2件

### イ 資料貸出

4月1日 回転式脱穀機(長期貸出更新・国立民族学博物館)

4月3日 新型コロナウイルス関係資料貸出(国立歴史民俗博物館)

### (2)レファレンス 48件

展示観覧者による質問 4件

来館して質問 17件

電話による質問 20件

郵便による質問 1件

e-mailによる質問 6件

## 4. 収蔵・管理事業

### (1)収蔵庫燻蒸

7月5日～7月9日 特別収蔵庫・一般収蔵庫

## 吹田市立博物館の利用者数及び運営費の過去5年間の推移

年度	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
入館者数 (A)	17,794 人	5,790 人	6,746 人	12,056 人	13,350 人
その他利用者数 (B)	9,884 人	1,667 人	5,768 人	2,602 人	3,010 人
合計利用者数 (A+B)	27,678 人	7,457 人	12,514 人	14,658 人	16,360 人
開館日数	270 日	202 日	234 日	288 日	292 日
決算額	166,382,131 円	152,680,830 円	488,501,212 円	221,013,124 円	152,590,660 円
うち、事業費	100,106,131 円	84,392,830 円	426,213,212 円	166,574,124 円	92,142,660 円
人件費 (一般職職員)	66,276,000 円	68,288,000 円	62,288,000 円	54,439,000 円	60,448,000 円

※ 入館者数 (A) は、観覧者及び館内で実施した講演会やイベント等の参加者の合計人数です。

※ その他利用者数 (B) は、出前講座・授業の受講者や、観覧等以外の目的で博物館を利用した方の合計人数です。

※ 決算額のうち、人件費は博物館事業に従事した職員分の人件費です。

※ 令和3年度(2021年度)の事業費は、空調設備更新工事及び改修工事(屋上防水、外壁の一部)の費用を含みます。

※ 令和4年度(2022年度)の事業費は、エレベーター改修工事の費用を含みます。

※ 新型コロナウイルス感染症の影響による休館期間は次のとおりです。

    令和元年度：令和2年3月6日～3月31日

    令和2年度：令和2年4月1日～5月25日及び12月7日～令和3年2月9日

    令和3年度：令和3年4月25日～6月21日